

IFCMからのお知らせ

イスタンブール開催、世界合唱シンポジウム(2023年4月25日～30日)

世界でもっとも重要な合唱イベントのひとつ、世界合唱シンポジウム(**World Symposium on Choral Music**)がイスタンブールで開かれるまで、残すところ数週間。今回のWSCMは、前回のバルセロナでの開催から、実に6年ぶりです！ 6日間にわたり、28カ国の55の合唱団と52名の講師が、イスタンブールー有名なエリア、タスキム広場とイスティクル通り11の公演会場に登場します。

前号までのEニュースで取り上げた招待合唱団に加え、今号でもさらに2団、招待合唱団をご紹介します。

台北フィルハーモニック室内合唱

(**Taipei Philharmonic Chamber Choir**) (台湾)

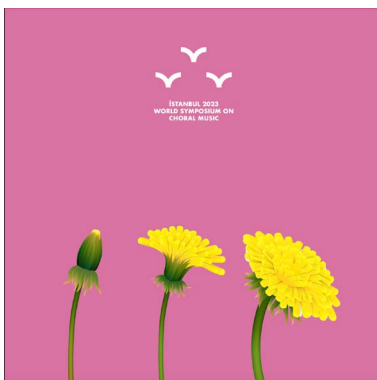
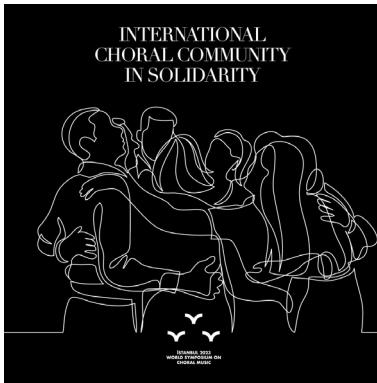
1993年に創設された台北フィルハーモニック室内合唱団(TPCC)には、海外公演の実に立派な歴史があります。この合唱団は、アメリカ・ミネアポリス/セントポール開催 第6回世界合唱シンポジウム(2002年)、アメリカ・ユージーン開催 オレゴン・バッハ・フェスティバル(2006年)、アメリカ・シカゴ開催 ACDA全国大会(2011年)、フランス・サンロー開催 ポリフォリア・フェスティバル(2013年)、アメリカ・ニューヨーク開催 ネクスト・ウェーブ・フェスティバル(2017年)、メルボルン祭(2017年)など、さまざまな国際合唱祭に参加してきました。その演目は幅広く、ルネッサンス合唱曲から現代曲まで、ヨーロッパのクラシック曲から台湾・中国の伝統的作品を含むアジアの国々の音楽までを網羅しています。





トルコ国立合唱団 (Turkish State Choir) (トルコ)

トルコ国立合唱団は、トルコを代表するプロの合唱アンサンブルです。1988年、ヒクメット・シムセク教授によって創設されたこの団は、力強いシンフォニック・クワイアと洗練されたアカペラ合唱団というふたつの面を兼ねそなえています。2017年以来、芸術監督と首席指揮者を務めるのは、ブラーク・オヌール・エルデムです。この団はトルコ全土で数多の演奏会を開いているうえ、ドイツ、イタリア、オランダ、ポルトガル、ロシア、イスラエル、ブルガリア、韓国の各国で公演を行ってきました。また、2016年には合唱指揮のマスタークラス・プログラムを立ち上げ、パウロ・ロウレンソ、ロレンツォ・ドナティ、ラグナー・ラスムセン、ジュゼップ・ビラ・イ・カザーニャスといった国際的エキスパートを招待指揮者としてお迎えしています。トルコ国立合唱団は、2019年1月から、TENSOネットワーク・ヨーロッパの会員となっています。



WSCM2023最新情報

トルコ南東部を襲った地震のあと、わたしたちは “連帯の集い” (Solidarity Sessions) と銘打って、WSCM2023のプログラムに新たなパートを加えました。震災被害者の子供や大人とともに現在活動中の、または、今後活動する音楽教師のために考案されたこれらのセミナーでは、心理学者が多様な年齢層の震災被害者との活動、コミュニケーション、心的外傷後の行動といったトピックでお話をします。

“地平線を変える” というWSCM2023のテーマを反映するために、トルコ国内の合唱団が閉幕コンサートにも参加し、トルコ生まれの合唱曲の幅広い演目を披露することになりました。アストリズ・ヴァン・ペダーセン構成の演奏会で、アカペラ・ボアズィチ、ボアズィチ・ジャズ・クワイア、クロマス、ドクス・エイリュル



大学シンフォニック・クワイア、ジャズベリー・チューンズ、ニリュファー・ポリフォニック・クワイア、レゾナンス、サイレーンが共演します。

WSCM2023の演奏会は、シンポジウムのメイン会場であるアタテュルク文化センターだけでなく、ベヨグルのさまざまな場所で催されます。このコンサート・シリーズ、“ベヨグル・コンサーツ”では、トルコ国内の36の合唱団と8つの国際的合唱団がステージに立つことになっています。みなさんは、カンテムス少年少女合唱団(ハンガリー)、ユングス・コンソーティウム・ベルリン(ドイツ)、スアンプル合唱団(タイ)といった受賞歴のある国際的な合唱団の演奏を聴く機会を得られるのです。



トルコ国外のシンポジウム参加希望者のみなさんによりお知らせがあります。WSCM2023のスポンサーであるトルコ航空でイスタンブール行きの航空券を購入する参加者は、特別に、エコノミークラスは15パーセント、ビジネスクラスは20パーセントの割引を受けられます。シンポジウムへの参加登録後、割引コードをお送りします。

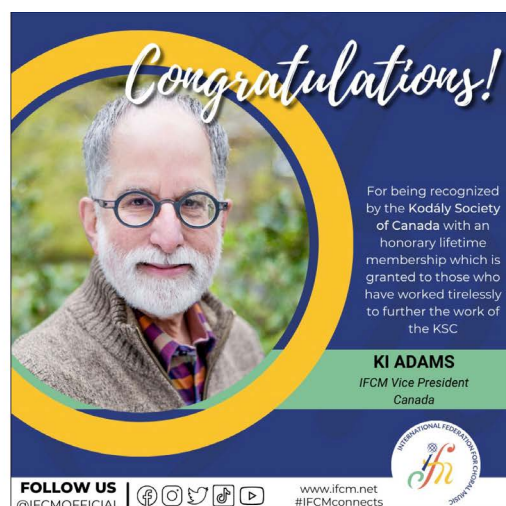
主催者一同、合唱を愛するみなさんをイスタンブールにお迎えする日を心待ちにしています！

wscmistanbul2023.com — [Facebook](#) — [Instagram](#) — [YouTube](#)

おめでとう、マリアとキ！

先日表彰されたIFCM副会長のおふたりに、当連合よりお祝いを申し上げます。

- ・ マリア・ギナンドは、インパクト・ハブ・カラカス ([Impact Hub Caracas](#)) によって、ベネズエラ社会で人権、平等、女性のリーダーシップのために活動する主要な女性100人のひとりに選ばれました。
- ・ キ・アダムスは、カナダ・コダーイ協会 ([Kodály Society of Canada](#) – KSC) によって、名誉終身会員に任命されました。この資格は、KSCの活動を推進するためにたゆみなく働いてきた人々に与えられるものです。





世界青少年合唱団、最新情報

世界青少年合唱団(**World Youth Choir – WYC**)は、世界各地の傑出した若い合唱歌手たちで構成される国際的アンサンブルです。1989年創設のこの合唱団は、非凡な才能を持つ青少年を結集し、練習期間を経て、さまざまな国で演奏旅行を行います。今年、その旧団員のセッションが、6月3日～12日、クロアチア、スロベニア、ハンガリーで行われます。WYCの旧団員30名がグロジュニャン(クロアチア)での練習に参加し、その後、クロアチア、スロベニア、ハンガリーで公演を行います。このグローバルな唯一無二のアンサンブルは、創設団体、後援団体であるヨーロッパ合唱連盟(**European Choral Association**)、国際合唱連合(**International Federation for Choral Music**)、青少年音楽国際連合(**Jeunesses Musicales International**)の尽力により、成立しています。今回の旧団員のセッションは、クロアチア青少年音楽連合(**Jeunesses Musicales Croatia**)、スロベニア共和国文化活動基金(**Javni sklad republike Slovenije za kulturne dejavnosti – JSKD**)、ハンガリー青少年音楽連合(**Jeunesses Musicales Hungary**)の共同事業です。



アフリカ・カンタート

何百ものフェスティバル好きの人々をお迎えするために、2023年8月1日～6日の第2回アフリカ・カンタート(**Africa Cantat 2**)の準備が精力的に進められています。フェスティバルの会場は、ヤウンデの中央アフリカ・カトリック大学(**Catholic University of Central Africa**)ンコルビッソン・キャンパスです。

質の高いインフラを誇るこの平穏でエコロジーな場所は、生物の多様性を維持する緑豊かな空間、すばらしい景観、多機能の施設を備えており、“フェスティバル・ヴィレッジ”として理想的です。ワークショップのすべてと演奏会のほとんどが、ホテルやレストランに近く、人との交流や宴会に便利なこの場所で行われます。何よりよいのは、ここには公演のための上質の施設があることです。



カメルーン文化芸術省の後援のもと、アフリカ合唱連合 (**ACCM—Confederation of African Choral Music**)が企画したアフリカ最大のこの国際音楽祭、第2回アフリカ・カンタートは、IFCM、ヨーロッパ合唱連盟 (**European Choral Association**)、ア・クール・ジョア・インターナショナル (**ACJI—A Coeur Joie International**)、アフリキヨ (**Afrikiyo**)、ア・クール・ジョア・カメルーン合唱連盟 (**FECAMUSH-ACJ—Cameroon Federation of Choral Music A Coeur Joie**)の支援を受け、“カメルーン・ルネ・エッソ・マドリガル合唱団友の会” (**Association of Friends of the Madrigal Choir of René Esso of Cameroon**)が主催します。また、ヨーロッパ連合 (EU)とアフリカ・カリブ海・太平洋諸国機構 (ACP)が支援する地域対象のプログラム、**ACP- EU CULTURE - Creating in Central Africa**から、資金をご提供いただいています。参加のお申し込みはこちらから。[here](#)
アフリカの中心で歌おう！



アメリカ・カンタート10

第10回アメリカ・カンタートが、2023年10月11日～15日、アルゼンチンのラプラタ(ブエノスアイレス州の州都)で開催されます。今回、わたしたちは、1992年にアルゼンチンのマルデルプラタで始まったアメリカ・カンタートの30周年を祝うことになります。

このフェスティバルでは、いくつかのワークショップからご希望のものを選んでいただくことができます。

- ・ シルビオ——シルビオ・ロドリゲス作品に捧げるワークショップ。合唱編曲：エドゥアルド・フェラウディ(キューバ)、講師：ディグナ・グエラ(キューバ)
- ・ 虹の声——児童合唱団のためのワークショップ。講師：エリセンダ・カラスコ(スペイン)
- ・ 現代アメリカ音楽。講師：セシリア・エスピノーサ(コロンビア)
- ・ ブラジルとウルグアイのポピュラー音楽。講師：フェデリコ・トリニダッド(ブラジル/ウルグアイ)
- ・ アフリカをルーツとするアメリカ音楽。講師：マベル・トロイア(ベネズエラ)
- ・ アンデスのカーニバル。講師：作曲家カミロ・マッタ(アルゼンチン)、ビビアナ・ボグナル(アルゼンチン)
- ・ ユートピア——ルネサンスとバロックのムーブメント、および、スペインとラ



テン・アメリカ音楽を概観する。講師：レオナルド・ガルシア・アラルコン(アルゼンチン)

ワークショップに加え、様式と練習技法をテーマに以下のみなさんによる講演も行われます。

- ・ ロベルト・サチェンテ(アルゼンチン)
- ・ ホセ・マリア・スキウト(イタリア/アルゼンチン)

このフェスティバルでは、サンフスト女声合唱団(ロベルト・サチェンテ指揮)、アルゼンチン音楽国立合唱団(ギエルモ・テソネ指揮)などの有名合唱団による演奏会をお楽しみいただけます。

アメリカ・カンタート10に参加する合唱団はすべて、ラプラタ市内、または、ブエノスアイレス州内の当フェスティバル開催地において、さまざまなホールで演奏会を行うことができます。

詳細はこちらのウェブサイトをごらんください。[here](#)
お申し込みはこちらからお願いします。[here](#)

ムジカ・インターナショナル

2023年イスタンブール世界合唱シンポジウムとムジカ・インターナショナル
この博覧会でムジカ・インターナショナルのスタンドを訪れる4つの意義

- 1. ムジカ・インターナショナルの機能性と最近の進化がわかる。多言語・マルチメディアのバーチャル・データベースがみなさんにとって欠かせないものであることが理解できます。その場で実演を見学し、技術的な質問や音楽に関する質問をしましょう。**
- 2. パートナーシップを築く。**ご自身の合唱協会、音楽ライブラリ、情報センター、出版社が所属する組織や機関の選択肢を知り、双方の利益となるプロジェクトについて話し合うことができます。
- 3. 世界の合唱曲のデータベースの充実に貢献する。**ムジカ・インターナショナルは共同作業によるプロジェクトです。ご自身の好きな曲の楽譜を持ち込み、それをムジカの項目に加え、データベース上で楽譜の説明書を作る方法を学びましょう。その場で発音の録音を行い、ご自身の母国語の合唱曲にあなたの声を提供しましょう。情報の不足の指摘や翻訳のお申し出などもお待ちしております。
- 4. ムジカ・チームのメンバーに出会う。**ムジカ・インターナショナルの舞台裏で働いているチームのメンバー、ジャンとピエール-ルックとアナスタシアに会いに来てください。個人的なお付き合いは何かと役に立つし、楽しいものですからね。

もしも今回、世界合唱シンポジウムに来られないとしたら？ 定期的にムジカのウェブサイト、www.musicanet.orgをごらんください。IFCM会員のみなさんは、IFCMのウェブサイト (<https://ifcm.net/service/access-to-musica-international-database>) から、また、場合によっては、ご自身

2023年4月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS

の所属する合唱協会のウェブサイトからも、特別アクセス権をご利用になれます。秋には、ムジカのワークショップ(<https://www.musicanet.org/en/musica/musica-workshop-2/>)にもご参加いただけます。ご質問やご提案があれば、いつでもこちらにご連絡ください。office@musicanet.org



アジア・パシフィック・ユース・クワイア、2023年、マレーシアのペナン島へ
アジア・パシフィック・ユース・クワイア(Asia Pacific Choral Council) 実行委員会、および、主催団体のコーディネーター、江川善裕、ジェニファー・タム、スザンナ・ソーから、うれしいお知らせです。アジア・パシフィック・ユース・クワイア(APYCC2023)が今年7月16日～23日、マレーシアのペナン島で開催されます。



INTERNATIONAL FEDERATION FOR CHORAL MUSIC monthly electronic newsletter

<http://ifcm.net/>

© 2023 IFCM - All rights reserved



このセッションには、2020年に選ばれた32名の才能ある若い歌手たちが参加します。合唱団を率いるのは、チー・ホー・マ(マレーシア)とトレイシー・ウォン(マレーシア/カナダ)です。

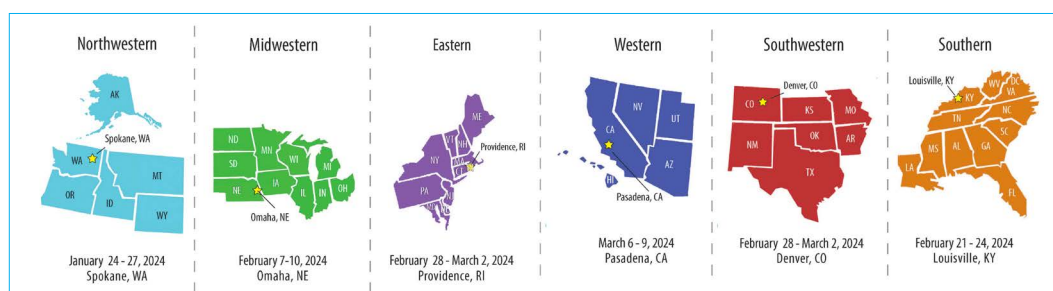
アジア・パシフィック地域の合唱歌手のみなさん、APYCのセッションへの参加をご希望なら、次回の募集は来年です。募集の日程は、IFCMのウェブサイト、IFCM Eニュース、および、ソーシャルメディアで発表します。この機会を逃さないよう、引き続きご注目ください。

IFCM創設メンバーからのお知らせ

全米合唱指揮者協会 (ACDA)

全米合唱指揮者協会 (ACDA) より、2024年地域別カンファレンスのご案内をさせていただきます。

- ・ 北西部<[Northwestern Region](#)> (ワシントン州スポケーン) — 2024年1月24日~27日
- ・ 中西部<[Midwestern Region](#)> (ネブラスカ州オマハ) — 2024年2月7日~10日
- ・ 南部<[Southern Region](#)> (ケンタッキー州ルイビル) — 2024年2月21日~24日
- ・ 東部<[Eastern Region](#)> (ロードアイランド州プロヴィデンス) — 2024年2月28日~3月2日
- ・ 南西部<[Southwestern Region](#)> (コロラド州デンバー) — 2024年2月28日~3月3日
- ・ 西部<[Western Region](#)> (カリフォルニア州パサデナ) — 2024年3月6日~9日



IFCM会員からのお知らせ

フェニアルコ: 第12回ヨーロッパ合唱指揮者アカデミー 2023年8月27日~9月3日、イタリア・ファーン

ヨーロッパ合唱指揮者アカデミー ([European Academy for Choral Conductors](#)) は、フェニアルコ ([Feniarco](#)) が2年に1度、実施するプロのた

2023年4月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS

めのマスタークラスであり、世界中の指揮者に開かれています。今回、選ばれたテーマは、“メイド・イン・USA：北アメリカ発祥の合唱音楽”。取りあげるのは、コープランド、ローリゼン、バーンスタイン、バーバー、ティケリ、ルネスタッド、その他の作曲家の作品です。このマスタークラスでは、1週間を通じて、ハイレベルな合唱団が受講者とともに活動します。この音楽の旅の案内人は、ソルトレイク・コーラル・アーティストズの芸術監督であり指揮者であるブラディ・オールレッド(**Brady Allred**)です。

申し込み締め切り：2023年5月31日

詳細はこちらをごらんください。feniarco.it/en/

お申し込みはこちらからお願いします。[HERE](#)



ヨーロッパ合唱連盟(ECA-EC)発行の合唱イベントカレンダー(**Calendar of Choral Activities**)、および、全米合唱指揮者協会(ACDA)のネットワーク、コーラルネット(ChoralNet)で、来月以降の合唱イベントをご確認ください。